



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

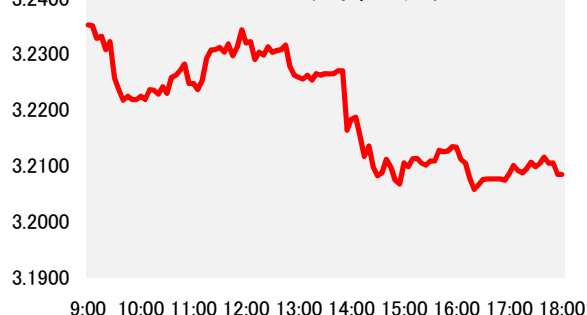
			7月6日	7月7日	7月10日	7月11日	7月12日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2980	3.2810	3.2560	3.2550	3.2080	-0.0470
	BRL/JPY	Spot	34.32	34.72	35.03	35.01	35.29	+0.28
	EUR/USD	Spot	1.1423	1.1401	1.1399	1.1466	1.1414	-0.0052
	USD/JPY	Spot	113.18	113.92	114.04	113.93	113.21	-0.72
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	8.784	8.756	8.757	8.738	8.675	-0.063
	Future	1Year(p.a.)	8.597	8.614	8.592	8.564	8.491	-0.073
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.053	2.047	2.079	2.104	2.134	+0.030
	USD	1Year(p.a.)	2.270	2.285	2.333	2.344	2.359	+0.015
株式	Bovespa指数		62470	62322	63025	63832	64836	1,003
CDS	CDS Brazil 5y		244.78	242.36	238.07	235.66	229.10	-6.56
商品	CRB指数		174.428	172.560	172.740	173.923	173.876	-0.05

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE CPI-週次	0.05%	0.00%	0.04%
小売売上高(前月比)	0.30%	-0.10%	0.90%
小売売上高(前年比)	3.00%	2.40%	1.70%
広義小売売上高(前月比)	0.20%	-0.70%	1.20%
広義小売売上高(前年比)	6.10%	4.50%	-0.50%

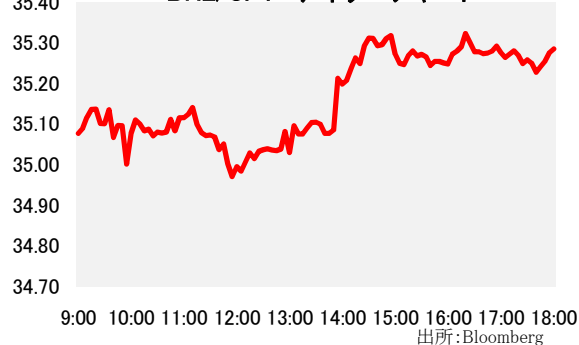
USD/BRL デイリーチャート



3. 要人コメント

イエレンFRB議長	米経済が向こう数年にわたり拡大を続け、当局は利上げ継続が可能になるとの認識しているが、低過ぎるインフレ率を注視している。
-----------	--

BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 昨夜、上院は労働改革法案を賛成が50票、反対が26票で可決。予想よりも多い賛成票で可決された。
- 本日のレアルは3.2390で寄り付いた後、日中安値となる3.2410を付けた。労働改革法案の可決を受けて改革への期待感が高まったことでレアル買いが見られた。また、ブラジルのルラ元大統領には汚職の罪で9年半の禁固刑が下されたことが好感され、レアルは続伸。引けにかけて本日の高値となる3.2060を付け、結局3.2080でクローズした。レアルは5月中旬の水準を回復。
- イエレンFRB議長が低インフレ長期化に対する懸念を示したことがハト派と捉えられ、ドルは対主要通貨で下落、米株式市場は大きく上昇した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。